授業科目 母性看護学方法論Ⅰ	担当講師名 専任教員名	単位数 2	時間数 60	履修年次・前 / 後 2年次/後期
講義のねらい	1 妊娠・分娩・産褥・新生児期の正常な経過と看護を理解する。 2 妊娠・分娩・産褥・新生児期におこる異常と看護を理解する。 3 母性看護に必要な技術について学ぶ。			
授業形態	講義・演習			担当及び時間
講義内容	1 妊娠期における看護 1)母性の発揮を促す看護 2)妊娠の経過と胎児の発育の状況 3)妊娠各期の心理・社会的変化 4)妊婦と家族および社会 5)妊婦と胎児のアセスメント 6)妊婦の保健指導 7)日常生活のポイント 8)産前教育 ※デモンストレーション・演習:呼吸法、妊婦体操、子宮底長・腹囲の計測、妊婦体験、レオポルド触診法 9)妊娠期の病態と異常 10)ハイリスク妊婦の看護			6 2 4
	2 分娩期における看護 1) 分娩経過と胎児の健康状態 2)分娩期の病態と異常 3)異常のある産婦の看護			 6 2 4
	3 産褥期における看護 1)産褥の定義 ※デモンストレーション・演習:悪露交換、産後の子宮底の確認、ポジショニングとラッチオン、調乳 2)産褥期の病態と異常 3)異常のある褥婦の看護			 6 2 4
	4 新生児期における看護 1) 新生児期における看護 ※デモンストレーション・演習:計測(身長・体重・頭囲・胸囲)・沐浴 2)新生児期の病態と異常 3)異常のある新生児の看護			 4 2 8
	5 看護過程 1)正常褥婦の事例展開			 10
教科書	系統看護学講座 専門分野 母性看護学2 母性看護学各論 (医学書院)			
参考文献	1 病気が見える 10 産科 (メディックメディア) 1 看護実践のための根拠がわかる母性看護技術 (メディカルフレンド社) 1 ウエルネスからみた母性看護過程+病態関連図 第4版 (医学書院) 2 母乳育児支援スタンダード(医学書院) 3 必要に応じて資料を配布する。			
評価方法	終講試験 1・2・3・4 100 点 終講試験 5 100 点			
備 考 欄	・倫理学、総合保健医療論を受講していること ・課題学習や技術演習という学習方法によって学習を深める。			